

# 契約と消費生活

名前 解答

解答

- 問1 お金を払って商品を購入し、消費している者を何というか。 ( 消費者 )
- 問2 私たちが商品を購入するとき、不特定多数の人々を対象に商品等についての情報を知らせる手段によって商品について知ることが多い。この手段を何というか。 ( 広告 )
- 問3 消費者が自らの意思と判断で商品を選んで購入することを何というか。 ( 消費者主権 )
- 問4 売り手と買い手との間での売買の合意など、当事者間での合意のことを何というか。 ( 契約 )
- 問5 契約には、契約書が必ず必要か。 ( 必要ない )
- 問6 誰と、どのような内容の契約を、どのような方法で結ぶかは、法律に反しない限り当事者の自由であるという原則を何というか。 ( 契約自由の原則 )
- 問7 契約を結ぶと、当事者にはどのような義務が生じるか。 ( 契約を守る義務が生じる )
- 問8 商品の売買において、買い手である消費者は、売り手に比べて知識や情報が少ない。このことを原因として消費者が不利益を受ける問題を何というか。 ( 消費者問題 )
- 問9 問8の問題の多くは、どのような情報によって起こっているか。 ( うその情報 )
- 問10 問8の問題の具体例を挙げよ。  
( 健康被害、欠陥住宅、詐欺、架空請求など )
- 問11 次のうち契約に該当しないものはどれか。全て答えよ。 ( ② )
- ①切符を買って電車に乗る。  
②友人と遊ぶ約束をする。  
③アルバイトをする。
- 問12 食品のパッケージや容器には、消費者が安全かつ正しく食品を選べるようにするための表示が付されている。この表示を何というか。 ( 食品表示 )
- 問13 次の文章が正しいければ○、誤っていれば×を記入せよ。
- (1) 電話でピザの注文をしたが、届いたピザの受け取りを拒否した。契約書を交わしたわけではなかったのに、契約は成立しておらず、この行為に問題はない。 ( × )
- (2) 商品の売買において、買い手である消費者は、売り手に比べて知識や情報が少ない。売り手には、信用のためにも、正確な情報を知らせることが求められる。 ( ○ )

